

教科・領域 (対象学年)		書写 (1～3年)	数学 (1～3年)
大観 点	教科用図書の名 称 【発行者略称】 小 観 点	武田双葉のどんな子でも字がきれいになる本 10歳までの練習帳 【メイツ出版】	シグマベスト これでわかるさんすう しょうがく1ねん 【文英堂】
内 容	(1) 学習指導要領に示す目標内容に照らし合わせて適切か。	・学習指導要領に示す内容のうち、楷書の内容に限定されており、行書や毛筆の内容がなく不十分である。	・小学校1年生の学習指導要領の目標内容に適合しているが、問題集としての要素が強い。
	(2) 生徒の生活に役立つか。	・文字の書き方やはがきの書き方など日常生活に役立つ内容である。	・実生活に役立つ内容が取り扱われているが、中学生の生活に合わない部分もある。
	(3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	・書くという生活に結びついた内容のため、地域の実態や学校の実情に応じることができる。	・時計やお金などを使い、実生活の中で学習できる内容もあり、地域の実態や学校の実情に応じることができる。
程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階等に適切しているか。	・文字や線のなぞり書きから始まり、はがきの書き方まで幅広い発達の段階に対応している。	・練習問題のみで解き方等が示されていないため、様々な発達段階の生徒には適応しない。
	(2) 生徒の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	・手紙の書き方など日常生活に役立つ内容が盛り込まれており、生徒の興味関心に応じた学習も可能となっている。	・具体物のイラストが多いので、興味・関心を引きやすく、理解の手助けになる。
組 織 ・ 配 列	(1) 全体としての構成、配列は適切か。	・なぞり書きから、はがきの書き方まで硬筆の内容が段階的に配列されており、適切である。	・單元ごとに目標、学習のねらい、確かめの順で構成されており、適切である。
	(2) 内容の分量、区分は適切か。	・見開き1ページで各内容がまとめられており、分量も適切である。	・1ページの中で記載されている内容の分量が多すぎるため、適切ではない。
	(3) 教科指導の系統性、発展性が考慮されているか。	・書写の指導として、楷書の系統性は考慮されているが、行書や毛筆の記載がなく、系統性や発展性に欠ける。	・算数の系統性は考慮されているが、練習問題のみのため発展性に欠ける。
	(4) 他教科、他領域との関連が配慮されているか。	・学校行事の案内状や校外学習のお礼状の作成など他教科と関連性が考慮されている。	・作業学習での製品の数え方やデザインの作図などに活用できる内容が扱われており、各教科との関連性が考慮されている。
特 徴 点	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。	・漢字に振り仮名がついており、文章表現は分かりやすい。	・文章表現が、丁寧であり、分かりやすい。
	(2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。	・文字の大きさは適切で、注意書きの色使いなども適切である。イラストも分かりやすい。	・各ページとも多くの色が使われているため、生徒によっては気が散りやすい。解答欄が小さく、書き込みにくい。
	(3) 装丁や製本、紙質は適切か。	・紙質は上質でめくりやすく、装丁や製本はしっかりしている。	・紙質は上質で、装丁や製本はしっかりしている。
	(4) その他	・「10歳までの」という表記は、中学生にとって抵抗があると予想される。	・「しょうがく1ねん」という表記は、中学生にとって抵抗があると予想される。
総 合		△学習指導要領に示す楷書の内容に限定され、行書や毛筆の内容が取り上げられてなく、また、硬筆練習帳としての要素が強い。教科用図書としてはふさわしくない。	△練習問題のみで解き方等が示されておらず、問題集としての要素が強い。教科用図書としてはふさわしくない。

教科・領域 (対象学年)		数学 (1～3年)	
大観点	教科用図書の名 称 【発行者略称】 小 観 点	シグマベスト これでわかる算数 小学2年 【文英堂】	
内容	(1) 学習指導要領に示す目標内容に照らし合わせて適切か。	・小学校2年生の学習指導要領の目標内容に適合しているが、問題集としての要素が強い。	
	(2) 生徒の生活に役立つか。	・実生活に役立つ内容が取り扱われているが、中学生の生活に合わない部分もある。	
	(3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	・時間と時刻など実際の生活の中で応用できる内容もあり、地域の実態や学校の実情に応じることができる。	
程度・選択・取扱	(1) 発達の段階等に適切しているか。	・練習問題のみで解き方等が示されていないため、様々な発達段階の生徒には適応しない。	
	(2) 生徒の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	・基礎的内容から発展的内容まで取り扱われており、生徒の能力差に応じた配慮がある。	
組織・配列	(1) 全体としての構成、配列は適切か。	・単元ごとに目標、学習のねらい、確かめの順で構成されており、適切である。	
	(2) 内容の分量、区分は適切か。	・1ページの中で記載されている内容の分量が多すぎるため、適切ではない。	
	(3) 教科指導の系統性、発展性が考慮されているか。	・算数の系統性は考慮されているが、練習問題のみのため発展性に欠ける。	
	(4) 他教科、他領域との関連が配慮されているか。	・買い物学習でのお金の計算や調理実習の測量などに活用できる内容が扱われており、各教科との関連性が考慮されている。	
特徴点	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。	・漢字に振り仮名があって、読みやすい。	
	(2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。	・文字の大きさは適切であり、イラストも分かりやすい。	
	(3) 装丁や製本、紙質は適切か。	・紙質は上質で、装丁や製本はしっかりしている。	
	(4) その他	・「小学2年」という表記は、中学生にとって抵抗があると予想される。	
総 合		△練習問題のみで解き方等が示されておらず、問題集としての要素が強いため、教科用図書としてはふさわしくない。	